

# がんセンター だより

寄り添い、  
共に歩む医療をめざして ——

## 目次

- 第16回がんフォーラム 開催報告
- アピアランスケアコーナーの紹介
- 岩手県がん診療連携協議会ポータルサイト
- 対話カフェ(YouTube)について
- がんサロンからのお知らせ
- 院内のがん相談窓口





## テーマ がん治療に伴う外見の 変化に対するケア ～アピアランスケア～

令和5年12月15日（金）盛岡市内にて、岩手県、岩手県がん診療連携協議会、岩手日報主催の「第16回岩手県がんフォーラム」が開催されました。

本フォーラムでは、「がん治療に伴う外見の変化に対するケア～アピアランスケア～」をテーマに、国立がん研究センター中央病院アピアランス支援センターの藤間センター長による基調講演や、岩手医科大学の看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカーによるパネルディスカッションが行われました。アピアランスケアとは、がん治療によって治療に伴う脱毛や皮膚の変色など、外見の変化に起因するがん患者の心理的な苦痛をケアすることです。

当センターからも、基調講演の座長をセンター長の板持広明教授が担当しました。また、パネルディスカッションでは、がん相談支援センター長の秋山有史先生が座長を担当し、「アピアランスケアに関する岩手県の現状と課題」をテーマに、多職種にて岩手県における取り組みなどが紹介されました。

また、「県民からのQ & A」では、県民の方々よりアピアランスケアについて多くの質問が寄せられておりました。

この様子は、岩手日報ホームページにて4月30日まで動画で公開されております。是非ご覧ください。



板持 広明 氏



藤間 勝子 氏

### 第1部 基調講演

「がん患者の日常を支えるアピアランスケア」

座長 板持 広明 氏(岩手医科大学附属病院 がんセンター長)

演者 藤間 勝子 氏(国立がん研究センター中央病院  
アピアランス支援センター センター長)



秋山 有史 氏



三浦 一穂 氏



二瓶 哲 氏



澁谷 幸子 氏



玉川 聡子 氏

### 第2部 パネルディスカッション

「アピアランスケアに関する岩手県の現状と課題」

座長 秋山 有史 氏(岩手医科大学附属病院 がん相談支援センター長)

パネリスト 三浦 一穂 氏(岩手医科大学附属病院  
緩和ケアセンター ジェネラルマネージャー)

二瓶 哲 氏(岩手医科大学附属病院 薬剤部 薬剤長)

澁谷 幸子 氏(岩手医科大学附属病院 化学療法センター 主任看護師)

玉川 聡子 氏(岩手医科大学附属病院 医療福祉相談室 係長)

# アピアランスケアコーナーの紹介

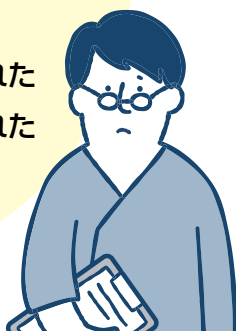


この度、岩手医科大学附属病院では、2階 がん患者・家族サロンにアピアランスケアコーナーを開いたしました。こちらでは、患者さんが安心してがん治療に専念できるよう看護師や相談員などのスタッフが、一緒にお手伝いいたします。有志の方々からいただいたコットン帽子やタオル帽子、ウィッグ、人工乳房、乳がん術後下着を実際に手にとったり、ネイルなど実際に塗ったりできます。また、知りたい情報がございましたら、遠慮なくスタッフまでお申し出ください。

## こんなときにご利用ください

### がん治療を始めるにあたり

- 「髪が抜けます」と言われた
- 「眉毛・まつ毛が抜けます」と言われた
- 「肌に影響がでます」と言われた
- 「爪に影響がでます」と言われた



### 乳がんを手術する方へ

- 術後の見た目を整えたい



### 「髪が抜けます」と言われた方へ

- ウィッグを買いたいと思ったら
- ウィッグ購入費助成事業について知りたい



### 頭頸部の手術をする方へ

- 顔や首に大きく傷が残ると言われたら



是非、お気軽にがん患者・家族サロンお越しください。

# 岩手県がん診療連携協議会ポータルサイト

岩手県がん診療  
ポータルサイト

がんに関する岩手県内の病院、治療、緩和ケア、医療制度や支援など。がん療養をサポート。  
がん診療情報 | 療養・生活サポート | 若い世代のがん | 寄り添い・語り合い | お知らせ [医療関係者へ](#)

がん情報を **知る** **見つける**  
**岩手県がん診療**  
ポータルサイト



岩手県がん診療連携協議会が運営する岩手県がんポータルサイトでは、  
下記、2種類のリーフレットが新しく紹介されております。

## 「乳がんの手術を受けられる方へ」のリーフレット



<https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/hospital/gankyougikai/portalsite/daily-life/>

## 「妊孕性温存治療」のリーフレット



<https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/hospital/gankyougikai/portalsite/AYA/#sec2>

乳がんの治療でお悩みの方、  
妊孕性温存について詳しく知りたい方は、  
是非、ご覧になってみて下さい。



岩手県 がんポータルサイト **検索**



<https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/hospital/gankyougikai/portalsite/>

### 治療中のアピアランス(外見)ケア

がんの治療に伴い、髪の毛や爪などの外見に変化が生じることがあります。外見が変化することで、人との関わりが避けられなくなり、外出しにくくなったり、今まで通りの生活が送りにくくなる方がいます。このようながん治療に伴う外見の変化に対するケアを「アピアランスケア」といいます。下記のリーフレットには、特に悩むこと多い4か所(髪、爪、肌、眉毛・まつ毛)のケア方法について、アドバイスが記載されています。

### アピアランスケアについてのリーフレット

※このリーフレットは、横浜市、横浜市内でアピアランスケアに取り組む医療者、国立がん研究センター中央病院が協力して作成したもので、掲載許可をいただき掲載しています。個人や医療従事者の使用を目的として作成されたものです。当サイトからの転用は固くお断りします。



# がんセンター企画 もっと知りたい! がんの診断と治療の最前線

## 対話カフェ 岩手医科大学附属病院 がんセンター

がんセンターでは、がんの最新情報をごん患者やその家族に広く周知を図る目的としてYouTube動画を作成しております。今後も順次アップを予定しておりますので、是非、がんセンターのホームページをチェックしてみてください。

### 学校法人岩手医科大学 公式YouTubeチャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCWMILNIL\\_OnLX3ftq2-YR9A/videos](https://www.youtube.com/channel/UCWMILNIL_OnLX3ftq2-YR9A/videos)



QRコードは  
こちら

#### 第1回 栄養部の紹介



俵 万里子 先生  
岩手医科大学附属病院 栄養部 副栄養士長

#### 第2回 薬剤部の紹介



二瓶 哲 先生  
岩手医科大学附属病院 薬剤部 薬剤長

#### 第3回 化学療法センターのご紹介



澁谷 幸子 先生  
岩手医科大学附属病院 看護部 主任看護師

#### 第4回 アピアランスケアについて



川野 由美子 先生  
岩手医科大学附属病院 看護部 看護師



「今後もがんに関する様々な情報を動画でアップ予定です。  
皆様、ぜひご覧ください。」

岩手医科大学公式YouTubeチャンネルに動画を掲載しております。



## 2023年10月 ピンクリボンイベント



「乳がんで悲しむ人をひとりでもなくしたい」そんな願いをこめて、サロンでは、今年もピンクリボンツリーを飾り、乳がんの正しい知識と早期発見・早期治療の重要性について呼びかけを行いました。ピンクリボン月間中に来訪された患者さん達は、乳がん撲滅への思いをこめて、ツリーにピンク色のリボンを結んでくださいました。



## 2024年2月 ゴールドリボンイベント



2月は、国際小児がんデーです。毎年、岩手医大に入院している子どもたちが、国際小児がんデーのイベントに合わせてたくさんの作品を作成してくれました。小児科病棟の子供たちによるサロンでの作品展は、小児がんの子どもたちの作品を通して、小児がんの存在、小児がんと闘っている子どもたちの存在を知っていただき、小児がんへの関心を喚起し、小児がんについての正しい理解を促すことや偏見をなくすことを目的としています。

たくさんの方々から、「素晴らしい」「心が癒される」などたくさんお褒めの言葉を頂きました。



# おしごと相談会



「治療と仕事を続けられるか不安」「今後の働き方について」など、がんになっても働きたい方を対象として、岩手県産業保健総合支援センターのスタッフによる相談会を行っております。お気軽にお越しください。

**日時** 毎月 第3火曜日  
13時～16時  
**場所** 病院 2階  
がん患者・家族サロン  
**参加費** 無料

## がん患者・家族サロンからのお礼



まけないゾウ



魔法の小箱



花の折り紙



布キャップ



刺し子 龍



手縫いの巾着



飾り絵



タオル帽子

### たくさんの寄贈品ありがとうございます

今年もたくさんの寄贈品ありがとうございました。帽子や手作り作品など令和5年1月から12月まで寄贈総数は1,429個となりました。いただいた寄贈品は、患者さんへお渡ししており、たくさん感謝の言葉をいただいております。皆様のご支援に感謝申し上げます。



飾り紐で編んだ亀



コットン帽子

## 患者さんより沢山の感謝メッセージが届いております。

本当にありがとうございました。

寒くなってきたので暖かなコットンの帽子をかぶり気分があがりました！ご支援ありがとうございます。大切にさせていただきます。

素敵な帽子をいただきました。気分転換にもなり治療も頑張れました。何かに挑戦しよう！と思わせてくれた帽子です。大切にします。

とても可愛いゾウさんを作ってくださりありがとうございます。娘がとても気に入り、ギュッと抱きしめて喜んでます。ゾウさんと一緒に「病気にまけないぞう！」と治療を頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

入院中に放射線治療をしましたが、あまり効果がみられず、すぐに抗がん剤治療を始めることになりました。予期せぬことで困りました。そんな時に、タオル帽子いただき、「髪の毛が抜けても大丈夫」と気持ち明るくなりました。素敵な帽子をありがとうございました。

とても素敵な帽子を頂きましてありがとうございます。桜の花びしりでひとつひとつ丁寧に編み上げており、凄すぎます。大事に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

自慢の黒髪が抜け心もとない気持ちで居りましたが、心のこもった手づくりのタオル帽子を使わせていただきました。寒さの厳しい盛岡の冬に助かっております。ありがとうございました。



# 院内のがん相談窓口

## ■がん相談支援センター

がん相談支援センターは、がん患者さんやご家族だけでなく、どなたからのご相談も、面談または電話により無料でお受けしております。

専門の相談員が対応しますので、心配なことがありましたら、どんなことでもご相談ください。(個人情報厳守いたします。)

お待たせすることもありますので、あらかじめお電話にて日時をお約束をすることをおすすめいたします。



医療費・経済的負担のこと

療養生活のこと

セカンドオピニオンのこと

病気のこと

仕事と治療のこと

家族のこと



☎019-611-8073 (直通)

平日(月～金) 9:00～16:00  
第1・第4土曜日 9:00～12:00  
岩手医科大学附属病院 1階  
患者サポートセンター内

## ■がん患者・家族サロン

がん患者・家族サロンは、がん患者さんおよびその家族に対する精神面を中心としたケアの充実を目的とした場所です。岩手医科大学附属病院での治療の有無に関わらずどなたでも無料で利用できます。

☎019-613-7111 (内線 3222)

平日(月～金) 10:00～16:00

岩手医科大学附属病院 東エレベーター 2階 20番



がんに関する冊子や書籍の他、治療に伴う脱毛対策としてのウィッグやタオル帽子・コットン帽子のことなど、様々な情報を提供しております。

がん患者・家族サロンホームページ

<https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/hospital/gancenter/salon/index.html>

～一人で悩まずに、あなたの不安やつらさをお話してください。～



QRコードはこちら

## 編集後記

2月の「国際小児がんデー」に合わせ、サロンでは、小児科病棟や学習室の子供達が作成した絵や作品の展示会を行いました。「国際小児がんデー」をきっかけに、世界中の「がんと向き合う子どもたち」について知り、応援する輪がより広がることを期待いたします。がんセンターでは、今後も様々なイベントを企画しておりますので、是非、がんセンターのホームページをチェックしてみてください。